

日本美しの森 お薦め国有林

人は、生き物は、森に育まれ、森に守られて暮らしてきました。

幾重にも連なる樹々の緑とふれあい、

自然の息吹を肌で感じるとき、

きっと私たちの心には、新たな生命の力が芽吹いてくるはずです。

日本の国土の70%は、美しく豊かな森林につまれています。

林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、

全国の美しい国有林に「レクリエーションの森」を展開しています。

この中から、特にみなさまに訪れていただきたい森を

「日本美しの森 お薦め国有林」として選定しています。

利用する皆様への国有林からのお願い

- ① 動植物の保護にご協力ください。ペットの連込みはマナーを守り、周囲の環境に十分配慮してください。
- ② 樹木を損傷したり、林産物を窃取したりした場合は、法により罰せられることがあります。保安林内では、下草の採取等も禁止されています。
- ③ 歩道、広場等の区域外への立ち入りはお控えください。指定地外でのキャンプは禁止など、それぞれのレクリエーションの森のルールに従ってください。
- ④ 立入制限の表示がある区域には、絶対に立ち入らないでください。
- ⑤ 休息などで立ち止まる場合には、落下するおそれがある枝がないか、落石の危険がないかなど、安全な場所であることを十分にご確認ください。
- ⑥ 登山は自己責任が原則です。天候や登山情報を確認し、十分な装備で、登山計画を家族等に伝えとともに、登山地域の警察署等に「登山計画書」を提出願います。併せて、登山口等に設置してある「登(入)山者名簿」に必要事項を記載の上、入山してください。
- ⑦ 悪天候のときは入林をお控えください。
- ⑧ 余った食糧を林内に棄てることはしないでください。ゴミ・残飯の持ち帰りにご協力ください。
- ⑨ 喫煙は決められた場所をお願いします。タバコなどの火の始末にご協力ください。
- ⑩ 山道は危険です。歩きながらの携帯電話等の使用は危険ですのでお止めください。写真撮影に際しても周囲の状況を確認し、他の利用者の迷惑にならないよう、十分注意してください。
- ⑪ 小型無人航空機(ドローン)を飛行させる場合は、事前に最寄りの森林管理庁又は森林管理署にご連絡の上、所定の手続きをとってください。

近江湖南アルプス自然休養林 アクセスMAP



アクセス方法

公共交通機関の場合：

●草津駅(琵琶湖線)→上桐生(帝産湖南交通バス：約30分)
→近江湖南アルプス自然休養林

●手原駅(草津線)→金勝寺(こんぜめぐりちゃんバス*：約40分)
→近江湖南アルプス自然休養林

*4～6月、9～11月の土日祝のみ運行、1日3往復。詳しくは栗東市観光物産協会までお問い合わせください。(電話番号：077-551-0126)

車の場合：

【大津市上桐生方面】●新名神高速道路 草津田上IC→一丈野駐車場(約10分)

【栗東市金勝寺方面】●名神高速道路 栗東IC(約20分)→道の駅「こんぜの里りつとう」(約15分)→横ヶ峯展望所(馬頭観音堂前駐車場)

近江湖南アルプス自然休養林

住所：滋賀県大津市上田上桐生町、栗東市荒張

お問い合わせ先：

林野庁近畿中国森林管理局 滋賀森林管理署

電話番号：077-544-3871

近江湖南アルプス自然休養林管理運営協議会

(事務局 栗東市商工観光課)

電話番号：077-551-0236

栗東市ホームページ <http://www.city.ritto.lg.jp/>

林野庁 国有林野部 経営企画課

林野庁レクリエーションの森 ホームページ

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyo/reku/rekumori/rekumori.html

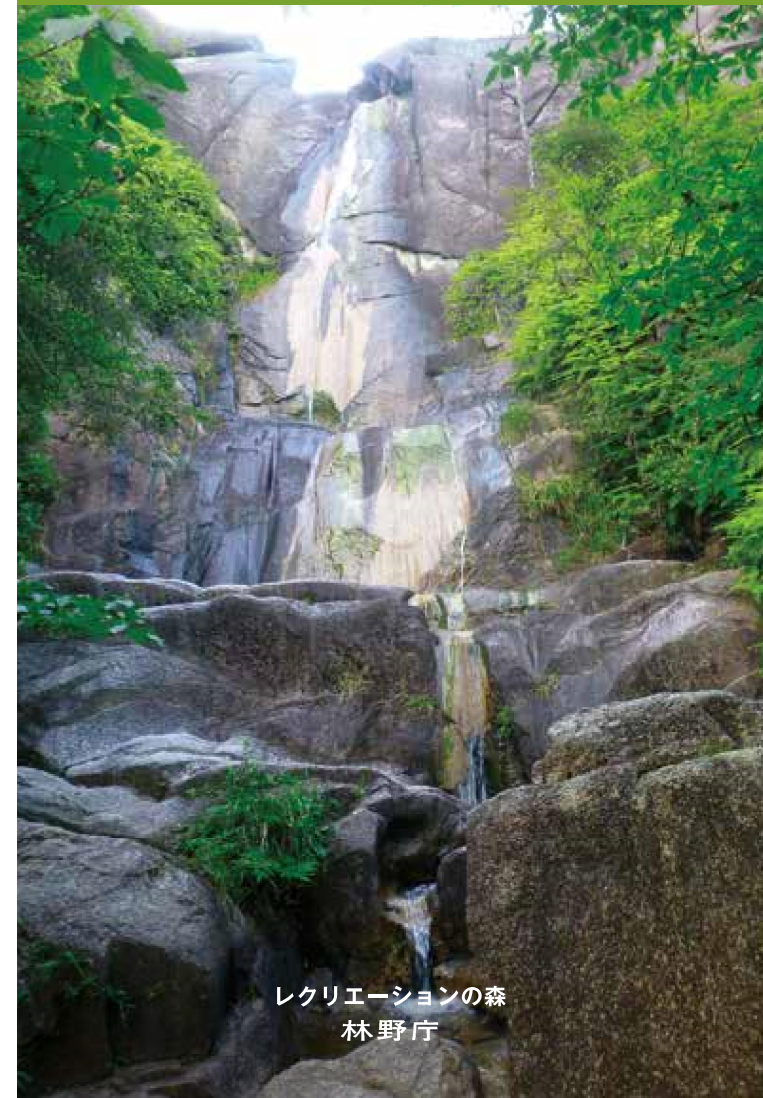


Recreation
Forests of JAPAN

滋賀

近江湖南アルプス 自然休養林

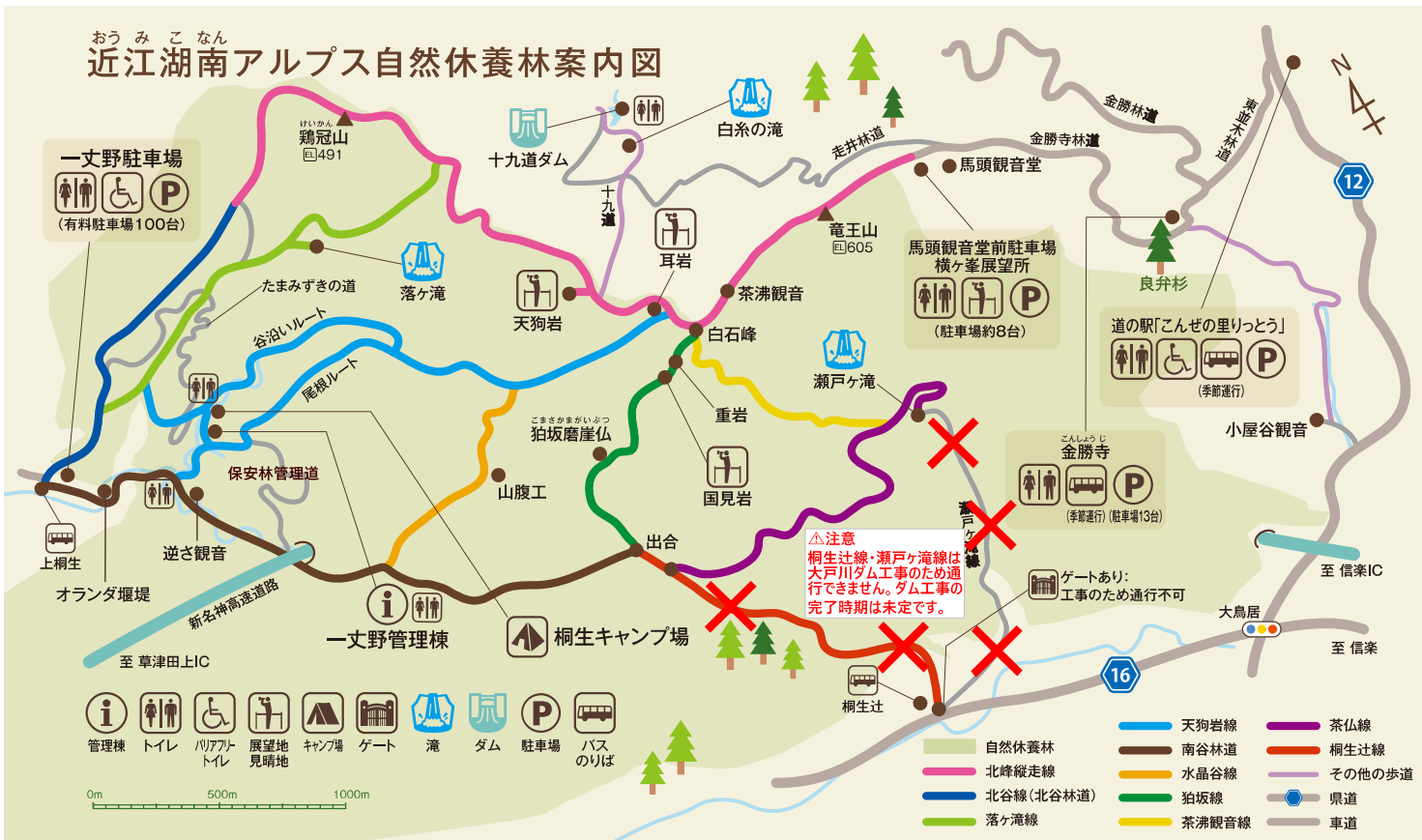
花崗岩が生み出した独特の景観を楽しむ



レクリエーションの森
林野庁

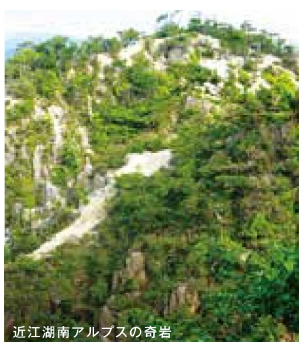
かこうがん 花崗岩の巨岩・奇岩でできたアルプスの景観と琵琶湖の眺望

おうみこなん 近江湖南アルプス自然休養林案内図



地理的・地形的特徴

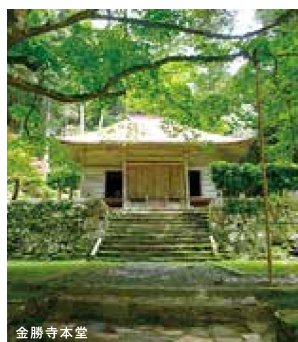
滋賀県の南部に位置し、花崗岩の岩塊群が独特の景観を作り出し「湖南アルプス」と呼ばれ、琵琶湖まで見渡せる素晴らしい眺望が広がっています。



近江湖南アルプスの奇岩

歴史的・文化的特徴

自然休養林内とその周辺には、奈良時代に開基し平安時代の仏教文化の一翼を担っていた金勝寺や、奈良時代後期～平安時代につくられたといわれる粕坂磨崖仏（こまさかまがいぶつ）をはじめとした磨崖仏（そり立つ岩壁や岩壁を彫りくぼめた内側に刻まれるなど、自然の岩壁や露岩、あるいは軀石に造立された仏像）などがあります。1000年以上も前から都の造営のために森林が伐採され、さらに燃料採取のために過度に利用されたため、江戸時代には全国的に知られる禿げ山となりました。その後、明治以降の治山工事により森林が再生しました。オランダ人技師ヨハネス・デ・レーケの指導により明治22年に造られたオランダ堰堤は現在も健在です。



金勝寺本堂

気候等と植生・野生生物

古くから森林が伐採されたため、固有の植生が姿を消し、アカマツが主体の林となっており、明治時代以降に禿げ山を復旧した際に植栽されたものもよく見られます。下層には、コバノミツバツツジ、ネジキ、リョウブ、ガンビ、ヒサカキなどが見られます。松ボックリをかじるニホンリスの姿も見かけます。



茶沸観音近くにあったベニドウタン

楽しみ方

- 初心者から中級者向けまで多数のハイキングコースがあり、冬も歩けます。
- 一丈野駐車場近くの沢では幼児から大人まで水遊びが楽しめ、キャンプ場ではバーベキューも可能です。
- 磨崖仏などの仏教文化や近代の産業遺産を偲ぶこともできます。



水遊びで賑わうオランダ堰堤

施設情報

- 標高 約170～600m
- 面積 1,136.38ha
- 入園料 無料
- 開園期間 通年24時間利用可能
- 宿泊 こんぜの里（森遊館、バンガロー村、森の未来館）9:00～17:00・水曜定休
桐生キャンプ場
- 駐車場 【一丈野】普通車100台、大型5台（有料）
【馬頭観音堂前】普通車8台（無料）
※詳細については、近江湖南アルプス自然休養林事務局（栗東市商工観光課）までお問い合わせください。